

23年3月期 第3四半期 連結業績について

執行役員 常務
岡 恭彦

2023年 1月31日

23年3月期 連結業績

- 業績概要(PL・受注高・受注残高)
- 業績概要 第3四半期期間(PL・受注高・受注残高)
- 売上高の増減
- 営業利益の増減分析
- 受注高・受注残高の増減
- セグメント別業績(売上高・営業利益・営業利益率)
- セグメント別業績(受注高・受注残高)
- セグメント別業績 増減分析
- 通期 業績・配当予想
- トピックス

Appendix

- 23年3月期 売上区分別(売上高・受注高・受注残高)
- 23年3月期 業種別売上高

23年3月期 第3四半期決算 業績概要(PL・受注高・受注残高)



(単位:百万円)

	22年3月期	23年3月期	増減額	増減率
売上高	302,754	323,024	20,270	6.7%
売上総利益	79,242	84,238	4,996	6.3%
売上総利益率	26.2%	26.1%	△0.1%	
販売管理費 [※]	△ 44,467	△ 49,058	△ 4,590	10.3%
営業利益	34,774	35,180	405	1.2%
営業利益率	11.5%	10.9%	△0.6%	
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	24,257	25,494	1,237	5.1%
受注高	298,135	305,174	7,038	2.4%
受注残高	158,653	159,232	578	0.4%

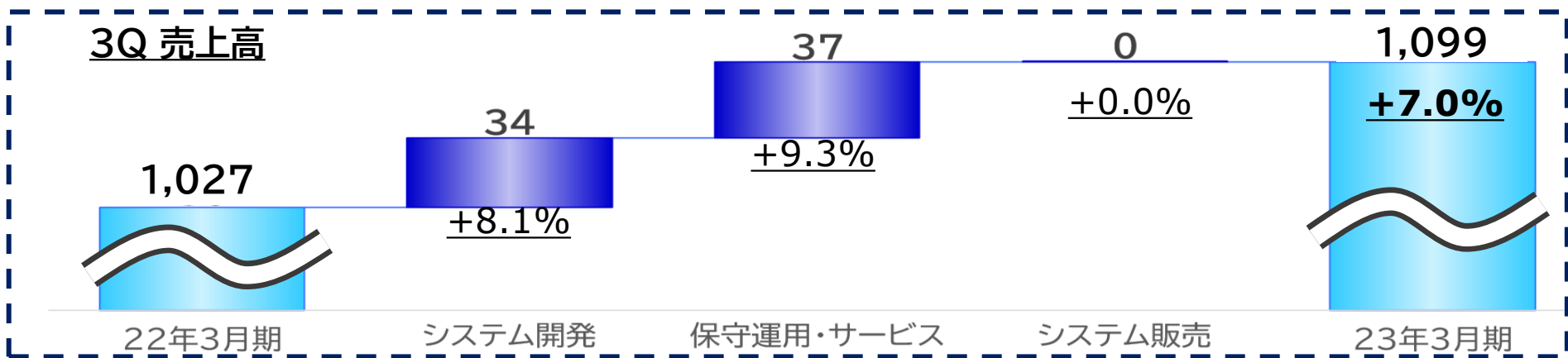
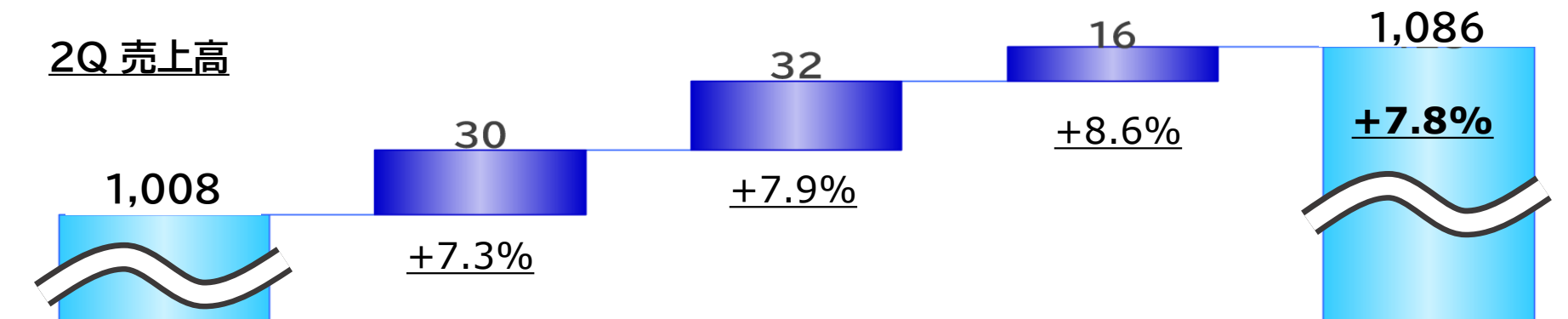
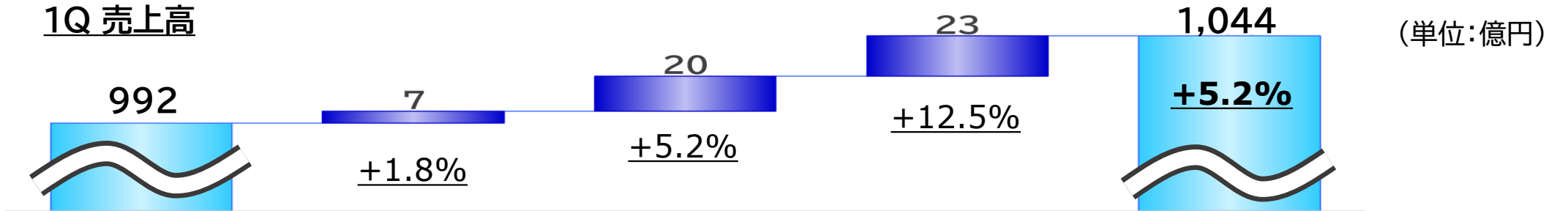
※ その他の収益及び費用を含む

(単位:百万円)

	22年3月期	23年3月期	増減額	増減率
売上高	102,729	109,924	7,195	7.0%
売上総利益	27,258	29,013	1,755	6.4%
売上総利益率	26.5%	26.4%	△0.1%	
販売管理費 [※]	△ 15,074	△ 16,348	△ 1,274	8.5%
営業利益	12,184	12,665	481	3.9%
営業利益率	11.9%	11.5%	△0.3%	
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	8,472	9,267	794	9.4%
受注高	103,217	100,285	△ 2,931	△2.8%
受注残高	158,653	159,232	578	0.4%

※ その他の収益及び費用を含む

23年3月期 第3四半期決算 売上高の増減



22年3月期

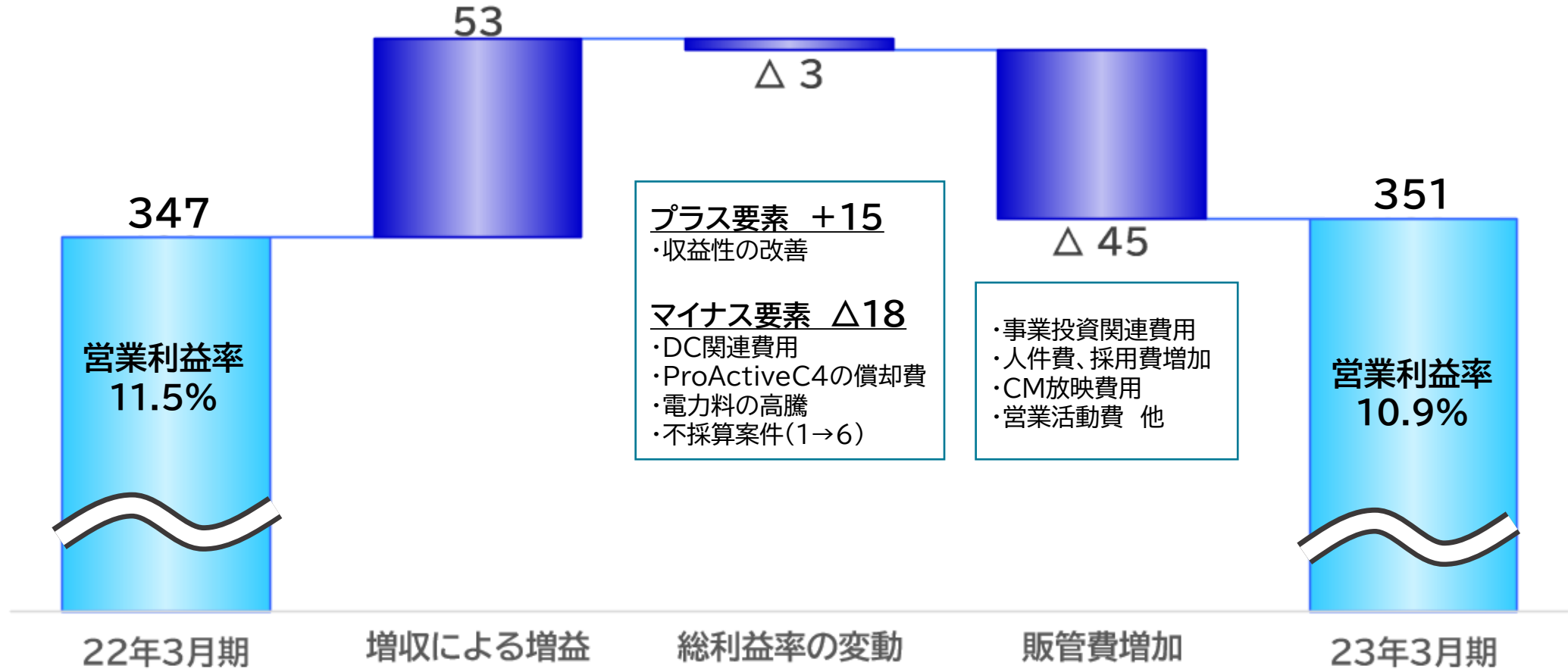
システム開発

保守運用・サービス

システム販売

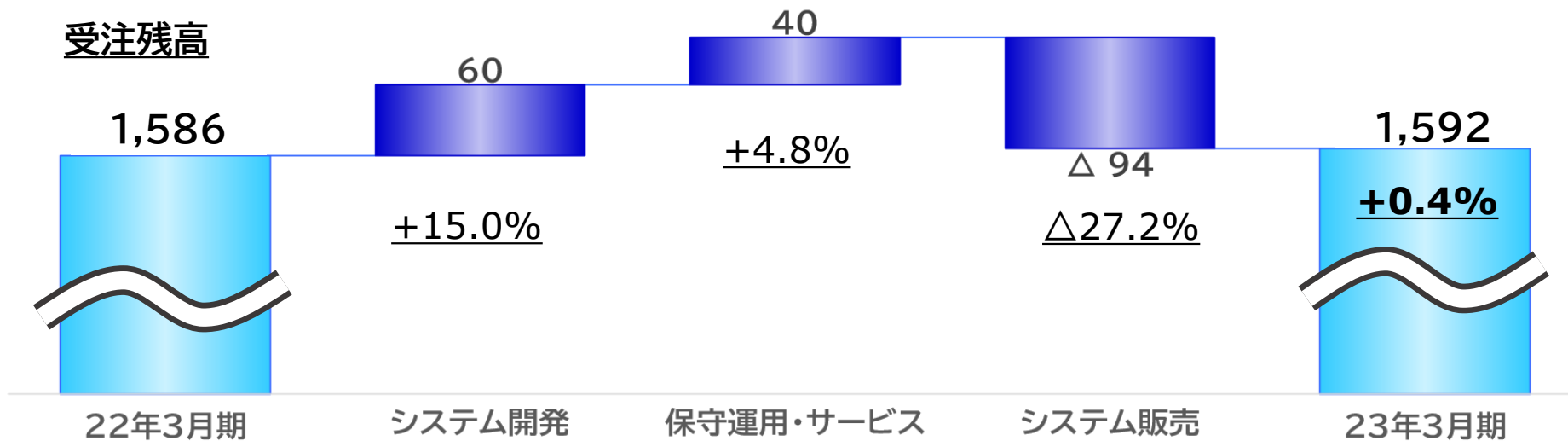
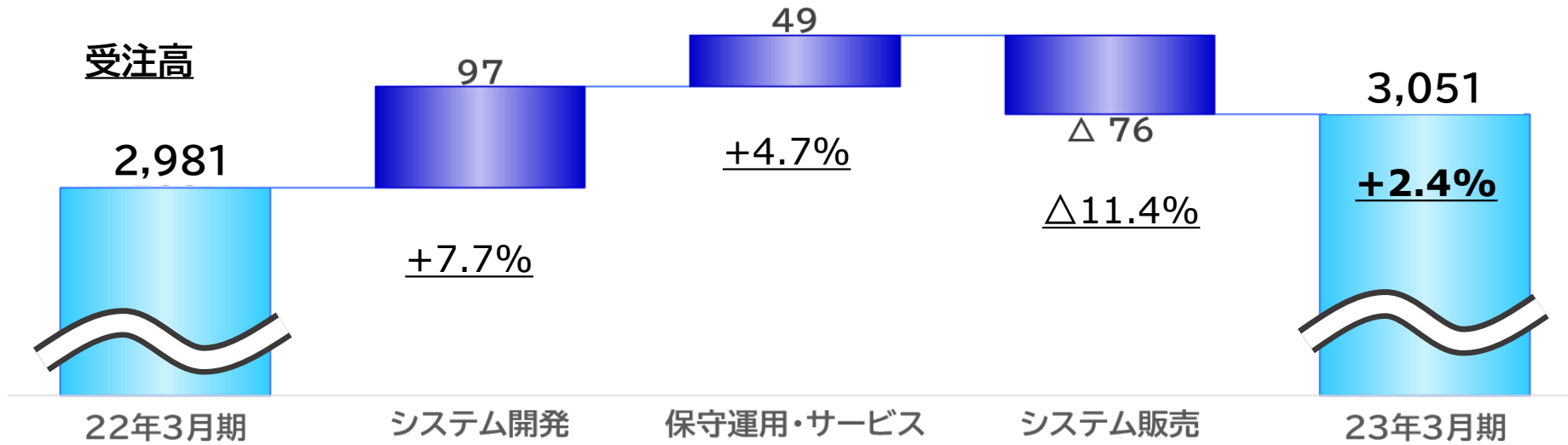
23年3月期

(単位:億円)

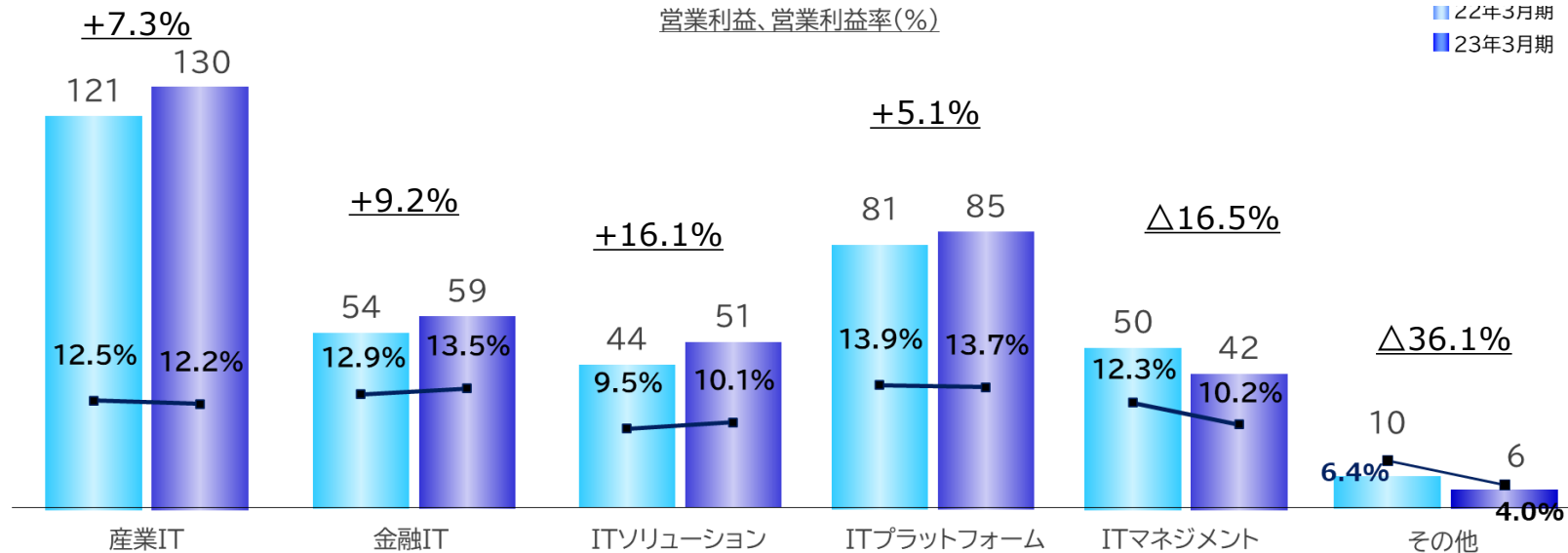
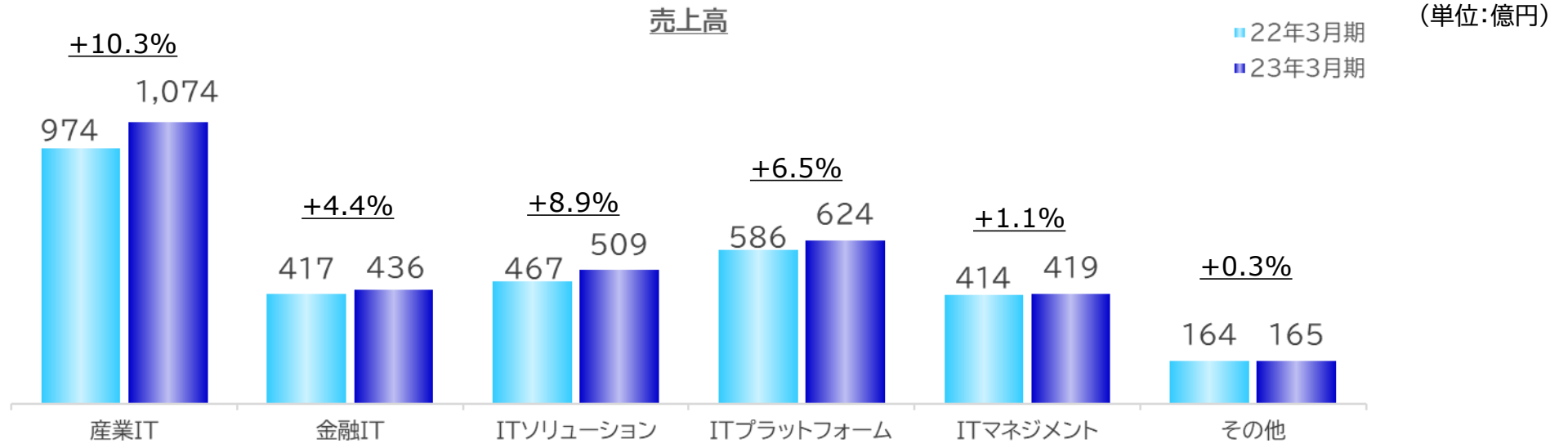


23年3月期 第3四半期決算 受注高・受注残高の増減

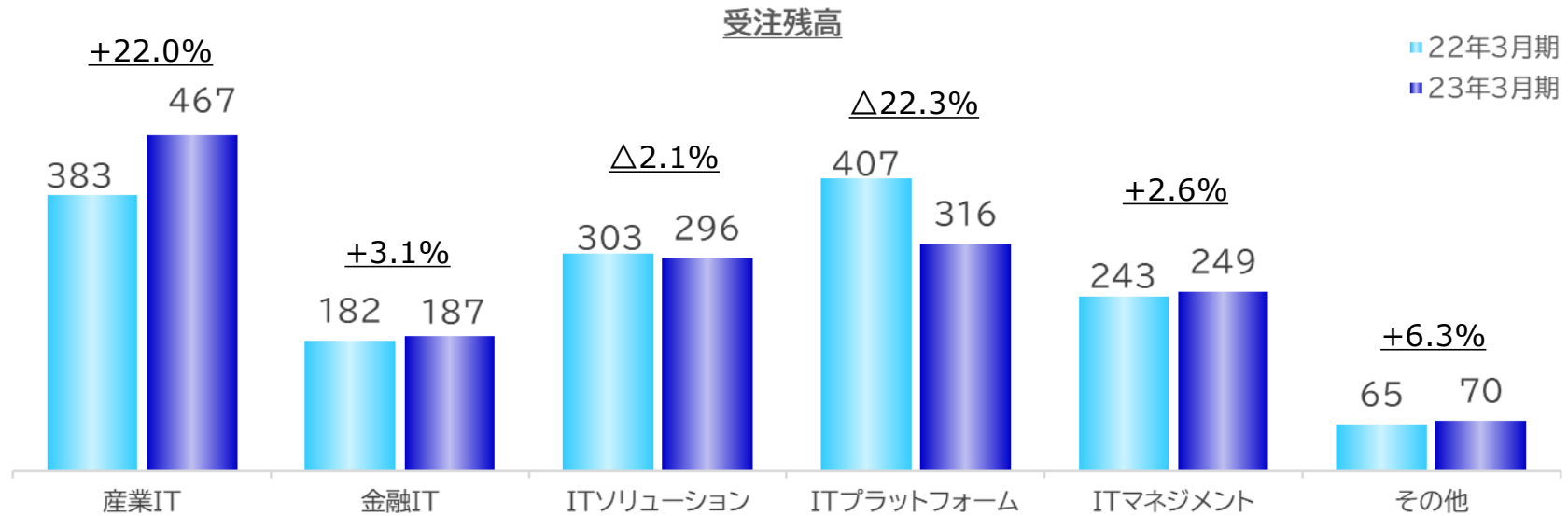
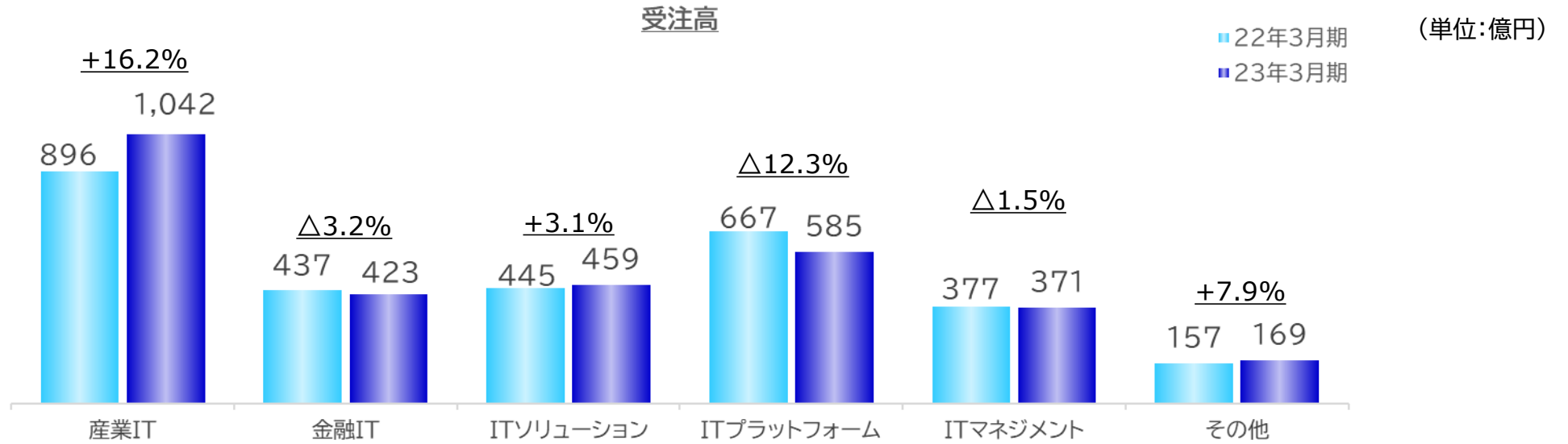
(単位:億円)



23年3月期 第3四半期決算 セグメント別業績(売上高・営業利益・営業利益率)



23年3月期 第3四半期決算 セグメント別業績(受注高・受注残高)



セグメント	売上高	営業利益	受注高・受注残高
産業IT	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 自動車業向け戦略的投資需要 ➤ 流通業向け基幹システム再構築案件の増加 ➤ 検証サービス拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 自動車業・流通業向け案件の寄与 ➤ DX事業化投資コストの影響 ➤ 不採算案件の発生 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 自動車業向け戦略的投資需要 ➤ 流通業向け基幹システム再構築案件の増加 ➤ 検証サービスの拡大
金融IT	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 信販・リース業におけるDevOps案件等の拡大 ➤ 銀行業向け国際関連業務システム案件の増加 ➤ 生保・損保業向け前期大型案件の反動減 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 銀行、信販・リース業向け案件の寄与 ➤ 生保・損保業向け前期大型案件の反動減 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 銀行業の基盤更改案件の獲得 ➤ 信販・リース業における不正検知システム販売案件の獲得 ➤ 生保・損保業および証券業向け前期大型案件の反動減
ITソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 製造業・サービス業などでの基幹システム開発案件の獲得 ➤ BPOビジネスの増加 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 基幹システム開発案件の寄与 ➤ ERPパッケージの減価償却費の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 複数業種における基幹システム開発案件の獲得 ➤ コンタクトセンタービジネスでの一部顧客の解約・縮小等

※ ➤:増加要因 ➤:減少要因 →:増減なし

セグメント	売上高	営業利益	受注高・受注残高
ITプラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 流通業向けネットワーク・セキュリティ製品販売の増加 ➤ 通信業向けネットワーク機器販売案件の増加 ➤ 学術機関向けハードウェア販売の反動減 		<ul style="list-style-type: none"> ➤ 流通業向けのネットワーク機器販売の増加 ➤ 通信業向けネットワーク機器の前倒し受注の反動減 ➤ 学術機関向けハードウェア販売の反動減
ITマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 活況なクラウドサービス需要を受けたデータセンター事業が増加 ➤ 通信業向けのマネジメントサービスの減少 ➤ 流通業向け基盤構築案件の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 新設したデータセンターの償却費の発生 ➤ エネルギー市況における電力料高騰の影響 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 活況なクラウドサービス需要を受けたデータセンター事業が増加 ➤ 金融業向け、サービス業・その他の顧客向け基盤構築案件の反動減 ➤ 一部契約の受注セグメントの変更
その他	→ ほぼ前期並み	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 経営基盤強化費用や地方拠点拡充費用の発生に伴い減益 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 契約締結時期の期ズレの影響による受注高の増加 ➤ サービス業・金融業向けの開発案件の積み上げ

※ ➤:増加要因 ➤:減少要因 →:増減なし

23年3月期 通期 業績・配当予想

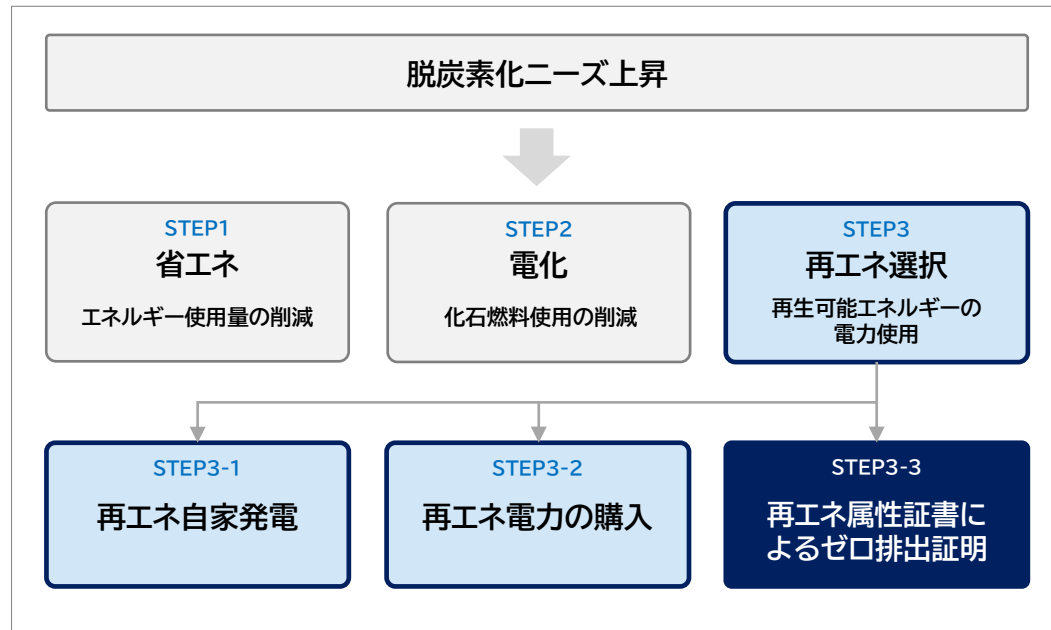
(単位:百万円)

	23年3月期 修正前予想(A)	23年3月期 修正予想(B)	増減額 (B-A)	増減率
売上高	450,000	445,000	△ 5,000	△1.1%
売上総利益	119,000	118,000	△ 1,000	△0.8%
売上総利益率	26.4%	26.5%	0.1%	
販売管理費※	△ 65,000	△ 66,000	△ 1,000	1.5%
営業利益	54,000	52,000	△ 2,000	△3.7%
営業利益率	12.0%	11.7%	△0.3%	
親会社の所有者に帰属する 当期利益	38,000	37,500	△ 500	△1.3%
1株当たり 年間配当金(円)	52.00	52.00	—	
配当性向	42.7%	43.3%		

※ その他収益費用を含む

- 脱炭素ニーズの高まりを受け、正当性(唯一性・追跡性)の高い属性証明への需要が拡大
- 国際イニシアチブの要件に適合した属性証明トラッキング(再エネ属性証書の発行・移転・償却)サービスとして、I-REC準拠※のトラッキングシステムサービス「EneTrack」を2022年度内に提供開始予定

EneTrack事業の背景



属性証明の流通を促進し、再生可能エネルギーの普及に貢献

I-REC属性証明体系



属性証明トラッキングで求められる機能をWebシステムで提供

※「I-REC」は、企業などが使用する電力の産地・電源種別など電源属性の証明として、CDPやRE100などに認められた国際的な再エネ属性証書です。北米(REC:Renewable Energy Certificate)、欧州(GO:Guarantee of Origin)以外の地域を対象とし、世界約50カ国で発行されています。

Appendix

システム開発(下段:第3四半期期間)

(単位:百万円)

	22年3月期	23年3月期	増減額	増減率
売上高	124,422	131,635	7,213	5.8%
	42,400	45,827	3,427	8.1%
受注高	127,399	137,169	9,770	7.7%
	43,995	47,268	3,272	7.4%
受注残高	40,158	46,191	6,032	15.0%

- 売上高
 - ・生保・損保業、通信業向けのシステム開発案件にて反動減
 - ・自動車業向け戦略領域への投資需要の継続
 - ・製造業・流通業・サービス業向けの基幹システム構築案件等が増加
- 受注高・受注残高
 - ・生保・損保業、証券業向けのシステム開発案件にて反動減
 - ・製造業・流通業向けの基幹システム構築案件や自動車業向け戦略的投資需要などにより増加

保守運用・サービス(下段:第3四半期期間)

(単位:百万円)

	22年3月期	23年3月期	増減額	増減率
売上高	120,527	129,559	9,032	7.5%
	40,592	44,355	3,763	9.3%
受注高	103,508	108,418	4,909	4.7%
	33,977	36,037	2,059	6.1%
受注残高	83,521	87,565	4,043	4.8%

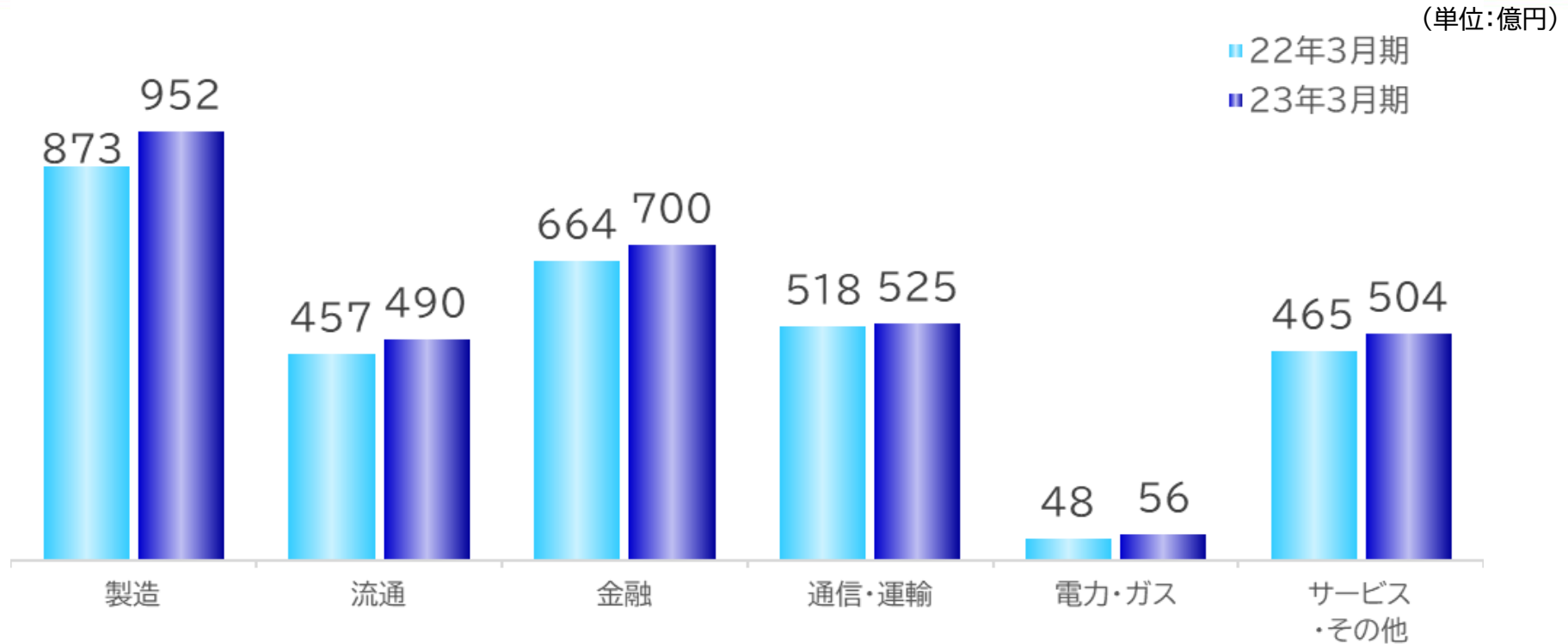
- 売上高
 - ・データセンタービジネス、BPOビジネス、検証サービス、システム保守への需要が堅調に推移
- 受注高
 - ・BPOビジネスにおいて一部顧客の解約や縮小により減少
 - ・検証サービスが増加
- 受注残高
 - ・検証サービス、データセンタービジネスが増加

システム販売(下段:第3四半期期間)

(単位:百万円)

	22年3月期	23年3月期	増減額	増減率
売上高	57,803	61,828	4,024	7.0%
	19,736	19,740	4	0.0%
受注高	67,227	59,585	△ 7,641	△11.4%
	25,244	16,980	△ 8,264	△32.7%
受注残高	34,973	25,475	△ 9,498	△27.2%

- 売上高
 - ・ネットワーク製品・セキュリティ製品の販売が増加
 - ・学術機関向けハードウェア販売の反動減
- 受注高・受注残高
 - ・通信業向けにおいて複数のネットワーク機器販売の減少
 - ・学術機関向けハードウェア販売の反動減



- 製造業は、自動車業向け戦略投資および検証サービス、その他製造業向け基幹システム構築案件等により増加
- 流通業は、基幹システム構築案件、事業基盤強化案件、ネットワーク・セキュリティ機器販売が増加
- 金融業は、銀行業および信販・リース業向けの保守案件が増加
- 通信・運輸業は、通信業向けネットワーク機器販売等により増加
- 電力・ガス業は、電力業向けクラウドサービスやガス業向け開発案件等により増加
- サービス業・その他は、基幹システム構築案件に加えて、BPO関連等により増加

< 当資料利用上の留意点 >

- ・売上高前期比較(業種別)については、一部計上業種の見直しを行ったことにより、前年度の業種別売上金額を組み替えております。
- ・セグメント別業績については、当期にセグメント区分の変更を行っていることから、前年度の実績についても、変更後のセグメント区分に組み替えております。

< 免責事項 >

- ・本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- ・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

- 2023.01.27 自動車エンジニアリングサービスを展開するFEVジャパンと協業検討開始
- 2023.01.26 東都生活協同組合が「atWill Template 倉庫管理」を採用 ~システム共通化による業務効率化と品質向上を目指す~
- 2023.01.11 AWS に短期間で移行するサービスを提供開始 ~「短期リフトパック」で、最短3週間でのクラウドリフトを実現~
- 2022.12.13 ヘルスケア領域の社会課題解決に向けて、広島大学病院と共創プロジェクト開始
- 2022.12.12 SCSK の金融アドバイザーソリューション「Advyzon」が金融データプラットフォーム「Moneytree LINK」と連携
~金融機関データの自動連携機能を追加~
- 2022.12.12 SPPテクノロジーズ、MEMS・半導体製造装置の遠隔支援サービスを提供開始
- 2022.12.09 アスクル株式会社へ経理業務のデジタル化と効率化を支援 ~デジタル化により経理部内で年間10万枚の紙削減を実現~
- 2022.12.09 パートナランク最上位のプレミアパートナーに認定、Google Cloudビジネスを拡大
- 2022.12.08 複雑な製造業の見積業務を効率化するCPQテンプレートを提供開始
~「atWill Template」で、正確な「商品構成の組み合わせ」と「価格」での自動見積を可能に~
- 2022.12.06 SAPユーザー向け外為管理テンプレート「Add-Value for Exchange」を提供開始
~100人月規模で開発してきた機能群を短期間・低コストで導入可能に~
- 2022.11.29 意思決定を迅速にするデータ活用基盤サービスの提供開始 ~「Add-Value for Insight」で、データ活用の民主化を支援~
- 2022.11.28 阿波銀行へ顧客フィルタリングシステム「BankSavior Filter」を提供開始
- 2022.11.25 SCSK、Denodo Technologiesと代理店契約を締結
- 2022.11.21 ファイルサーバー上のExcel を自動的に集計してデータベース化 ~「Dropbox 法人向けプラン」「CELF」の機能でデータ利活用を支援~
- 2022.11.18 マーケティングの高度化を実現する顧客データ基盤構築サービスを提供開始
- 2022.11.14 国内初のI-REC プラットフォームオペレーターとして、事業開発着手 ~脱炭素社会の実現を目指して~
- 2022.11.10 LGBTQに関する取り組み指標「PRIDE指標」で最高位「ゴールド」を5年連続受賞
- 2022.11.01 証券会社向けにIFA事業支援サービス「SirFinPortal」を提供開始 ~IFAの営業活動を証券会社がサポート~

SCSK

夢ある未来を、共に創る。